東大阪

発行所
東大阪新聞社
第6777号
〒578－0972
東大阪市鴻池町1-22-14
電話 (06)6745－6129
FAX (06)4309－3822

八尾柏原支社
〒581－0016
八尾市八尾木北3-137
電話 (072)993－2037
FAX (072)993－2037

講読申込は左記へ
【布施東】岸田新聞舗 電(六七八七)二〇〇〇番
【布施西】大阪府中部販売㈱ 電(六八七八)〇六二七番
【八尾】一成舎新聞舗 電(〇七二)九二二一〇一〇番
【若江】山野新聞舗 電(〇七二)九六一一三三五番
【枚岡西】白山新聞舗 電(〇七二)九八一一二〇四三番

元気いっぱい田植え体験

兵庫県・加東市立滝野南小学校

「苗を泥の中に深く入れるように」と説明を受け真剣そのもの

水田を前に田植えの手順を説明

米どころ、酒米の産地としてその名を知られる兵庫県加東市。このほど、加東市立滝野南小学校の4、5、6年生105人が学校近くの水田で田植え体験をした。6年前、いまの小学6年生がちょうど1年生の時に始めた農作業体験も今年で6年目。田植え、稲刈り、全校での「おむすび大会」をしたり、育てた稲わらでの「しめ縄づくり」と稲作を起点としたものづくりに親しんできた。

これまで、国のまちづくり交付金や県の助成金などで運営していたがその支援が終了。「これまで続けてきた農体験。これからも子ども達に多くのことを感じてほしい」と今年から地域の温かい支援の手で続けていくことになった。児童代表の杉本渚さん（小6）が「今日は私たちのためにいろいろと用意をしてくださってありがとうございます」と挨拶。校長や担任の引率のもと、約1000へクタールの水田に体操服にはだしで順々に入った。泥の感触に歓声を上げる子どもたち。「田んぼの泥は冷たくてきもちいい。田植えをする時、前に倒れそうになったけど、ふんばりました」と丸山佳緒梨さん（小5）。小鳥のさえずりしか聞こえなかった田園に元気いっぱいの子ども達の声が響く。田植え指導は、無農薬で有機栽培を30年実践している稲坂陽吉さん（72）。自治会役員や老人会の有志15人も集まり、一歩一歩植え進んでいく子ども達を見守り支えた。サポーターの深田さん（67）は、「手作業での田植えはなつかしい。子どもの頃のことを思い出します」と、元気な小学生との時間に目を細めていた。わずか1時間で、約1万5000株の苗が子ども達の小さな手で植えられ、泥んこになった手足を水路で洗った。閉会式では、小6年生の代表が「今日は朝早くから僕たちのために準備をありがとうございました。この経験をこれから生かしていきたいと思います。稲刈りの時もよろしくお願いします」とハキハキとお礼の挨拶。この秋に収穫される新米は、初の餅つき大会でもふるまわれる予定だという。

真剣に田植えする子ども達

「無農薬ほどカラダにやさしいものはない」

「すべては命あってできること」と語る稲坂さん

田植え体験の子ども達を夢中にさせたものひとつに、さまざまな虫との出会いがあった。青カエル、アメンボ、なめくじ、蜘など自然の中に生息する生き物、本来の姿を見ることができた。「自然界に害虫という名の虫はいない。農薬を使うことは、人間の欲深さからくるもの」と話すのは、田植え指導にあたった稲坂陽吉さん。先祖代々の農地を守ってきた稲坂さんも自らの農薬散布が原因で、慢性中毒に苦しめられた経験がある。

「あれは忘れもせん。当時使っていた農薬の使用期限だった昭和55年のこと。常に体がだるくなり、気づけば、心まで蝕まれとった。農薬には、虫を殺すだけの効力がある。もちろん、人間にとってもいいわけがない。毒薬といっしょや」

以来、農薬の怖さに目覚め、化学物質を一切使わない農業に徹してきた。「草や虫とケンカしたところで、しょせん人間の負け。なくそうとすればするほど次々出てくる」「私の使命は、自分の失敗談を伝え続けること。自然と共生する生き方を新しい世代につないでいきたい」。

有機栽培の原点は、「人ひとりが健康になれば、からだと続けた。稲坂さんが心を込めて作る無農薬野菜や玄米は根強いファンに愛され続けている。「これまでふれあった子ども達の中から後継者がひとりでも出てくれれば最高や」と広がる田畑を見つめながら希望を語った。

歓声を上げる子ども達

霊的真理の語　8月

毎月掲載します霊的真理の語は、世界教師からの霊的調和実現の語です。皆様の毎日の瞑想の語として活用して下さい。

善意新聞　主幹　別所　憲隆

1日　永遠に主を信頼しなさい。何故なら、あなたの主たる神は、永遠の岩だからである。
2日　主は、わが岩、わが城、わたしを救う者、わが神、わが強さ、我は主を信ずる。
3日　神秘ということは、我々の知識が不足だからこそ、神秘なのである。
4日　智恵を求めて得る人、悟りを得る人は幸いである。
5日　霊的治療は神秘力の使用ではない。それは、いつも我々の内にあり、すべてのものを創造することのできる普遍力を使うのである。
6日　我々が強くなるのは、人生であらゆるものごとに遭遇して、それを克服することによってのみだということは、絶対の事実である。
7日　あなたがその存在を受け入れ、それを認めている限り、その状況は存在する。
8日　正義の道には命がある。しかし、誤りの道は死に至る。
9日　相当期間の後に治癒する場合と、瞬間的に治癒する場合との違いは、その病人が治癒された状（健康）を、時間をかけて受け入れるか、直ちに受け入れるかの違いである。
10日　語る者はあなたがたではなく、あなたがたの内にあって語る父の霊である。
11日　不調和が現れている唯一の世界は、物質世界である。
12日　一人一人の魂は毎日毎日少しずつではあるが、自分達を束縛している否定・消極・暗黒を、光明にと転換しつつある。
13日　宇宙の最高光輝意識があなたの前にある限りは、あなたは上昇への道にあるのであり、あなたの前にある光輝意識は、あなたによって認められている。
14日　自分自身の神聖性について、認識の欠除している人は、真理から自分を離れさせているのである。
15日　この物質世界に存在する、あらゆるものに優先して、理想、人生観、神の探求におくことをまず学びなさい。
16日　神を探求するには、自分の内なる神聖を探求することで、すなわち、自分自身を知るということである。
17日　道とゴールとは一である。
18日　我々は、自分自身の内に、黄金時代を創造しなければならない。我々は、霊性を開発しなければならない。（アヴァター）
19日　我々が、我々の意志と意識とを、神に捧げてしまうまでは、この地上世界を超越することもできない。体を超越することもできない。
20日　真理の道にある信仰者のことを、妬ましく思ってはならない。
21日　我々一人一人は、自分の意識でもって可能な限り、非個人的になり、宇宙的となる様にならなければならない。
22日　我々のなすすべてを、聖なる意志と聖なる計画とに従ってなすために、神の意志とあなたの意志とを調和する様に努めなさい。
23日　無知という敵を征服するには、智恵が必要である。智恵を得る最上の方法は、絶えざる努力である。（アヴァター）
24日　上からの智恵は、第一に清く、次に平和、寛容、温順であり憐れみと善い実とに満ち偏見、偽りがない。
25日　あなたの意識を聖なるものに瞑想し、聖なるものに昇華する様に、一日の内の数分間、特に夜の眠りに入る前に保ちなさい。
26日　自分の智恵によって、完全な記憶、勤勉、識別力、知識を持っている賢い人々の心は、誤りを犯すことがない。（アヴァター）
27日　偉大なる任務に従事している時は、短気であってはならない。（アヴァター）
28日　心の堅固さというものを身につけていない者は、聖なる法則を理解することができない。信念や信仰の移り気な者は、完全な智恵に至ることができない。（アヴァター）
29日　我々の人生のあらゆる想念と、あらゆる行為・行動に意識的に「永遠の光」をもたらしなさい。
30日　困難だと思うから、困難なのである。もし、そのことが重要なことであれば、容易であると思いなさい。
31日　義の実は、平和をつくり出す人々によって平和の内に播かれる。

体に優しい食事を提供

徹底的に安心安全を追求

女性に人気の「カフェ・ブルボン」

「ゆっくりくつろぎに来てください」と話す古田悦代さん

八尾で一番ロマンチックな場所といえば、玉串川沿いの桜並木だろう。若者たちが恋を語り、愛を育む。

近鉄大阪線河内山本駅から北へ3分ほど歩いた玉串川沿いにおしゃれな「カフェ・ブルボン」（八尾市山本町2－4－20）がある。ヨーロッパを思わせるような佇まいの建物。ドアを開いて中に入ると、心の中で「かわいい！」と呟きたくなる。

自家製天然酵母パンとコーヒーが売り。オーナーシェフの古田悦代さん（43）は約10年前に趣味でパン作りを始め、辻製菓専門学校に通うようになる。作っている内に趣味で留まらず、店を開くことになった。「私も子どもたちもアレルギー体質なので、できる限り体にやさしい食べ物を作ろうと心掛けています」と古田さんは言う。

今の女性は安心安全の食事に敏感。「カフェ・ブルボン」の食事は徹底的に安心安全を追求しているので、赤ちゃん連れのママさんグループから年配の女性まで人気がある。食通の男性も喜んで来るそうだ。

営業時間は9～18時、日・祝日休み。モーニングは9～11時、ランチは11時30分～14時。週替わりランチは、メーンの料理、パン、スープ、サラダ、それにデザートとドリンクが付いて1000円。女性にぴったりの量で人気。パンのテイクアウトもあるので、嬉しい。

問い合わせは電話072－991－3400。

連載4

全ては神自身のもの

善意新聞 主幹　別所 憲隆

我々は、あることを言うことが真理であると知れば、そう言うことによって何人かの敵をつくるということが分かっていても、発言を中止してはならないのです。

従って、人は霊的衝動や霊的芽生えが起こった時は、いつだろうとその人々の将来に起こるだろうところの努力や困苦のいかんにかかわらず、真に聖なる同調を得、聖なる光の中に入ることによって敵であった人々をも引き寄せることができるのです。

次にこの人生で避けることのできない七番目のものは、聖なる賜物として来たところのものです。

このことの意味を例を挙げて説明しましょう。

多くの人は、「これこれのことがわたしに与えられています。わたしはそれを受け取るべきかどうかわかりません」といいます。

これは間違った考え方なのです。

我々は何であろうと、それを受けるだけの権利を持っているのです。

たとえ、それを受けるだけの原因を今生で積んだものであろうと、過去世の善業によるものだろうと、それを受け取ることができるのです。

それにもかかわらず、もしそれらを拒否しますと、聖なる授かりものを斥けたことになるのです。

従って、それらは聖なるかたがたのものであって人からのものではないと思い、ありがたくいただくべきなのです。

いつだろうと、だれかから我々に何かをいただいた時は、我々は神からの授かりものだと思い受け取るべきです。

何となれば、いかなるものといえども、だれも私有することはできないのであり、全ては神・聖のものなのです。

従って、個人が我々に何も与えることができないのです。

全てのものは神自身のものなのです。

我々はこの人生において、神のものの部分の管理者となっているに過ぎないのです。

だからこそ、すべてのもの、それが健康であろうが、金銭であろうが、何であろうが我々のところにやって来るのです。

とりわけ智恵は、神の賜物であり、我々は智恵を神からの授かりものとして、受けなければならないのです。

次にこの人生で避けることのできない八番目のものは、理性の力の使用です。

というのは、理性は聖なるものの属性だからです。

理性はこの宇宙を貫いている法則なのです。

この宇宙に存在するすべての法則、あらゆる原理は理性によってもたらされたものです。

この理性によって聖がこの物質宇宙を支配しているのです。

〈次号（8月22日付）に続く〉

株式会社　幸せ不動産
縁を大切に、お役に立つお世話役会社をめざします。
賢い人の、住まい購入の新キーワード「リニュアル仲介」
そのアンサーは……「リニュアル仲介」
いまの時代、中古が新しい!?　新築が古い!?　ポイントは!?
好きな場所に住む、美しい既存住宅に住む
〒592－8344　大阪府堺市西区浜寺南町3丁11－13　電話 072－265－1616
携帯 090－3352－1085　FAX 072－206－0785　E-mail terawakis01@sakai.zaq.ne.jp

全人類への愛の光の生命のメッセージ502
M・ドリール述著　別所憲隆編　A5判300頁上製本、定価3,360円(税込)
世界の王、マイトレーヤ、アヴァータ、ハルジャスからシャンバラの偉大なるかたがたから、キリスト意識の表現者、M・ドリールから
世界教師たるM・ドリール博士の待望の入門書
ドリールの教えⅠ
別所憲隆編
A5判209頁並製本、定価2,100円(税込)
自分自身を知り、宇宙法則と調和して生き、聖者・人生の支配者となる方法
ドリールの教えⅡ
別所憲隆編
A5判204頁並製本、定価2,100円(税込)
ドリールの教えはⅢ～Ⅻ発行予定
ドニエプル出版　〒581-0016　大阪府八尾市八尾木北3-137　TEL／FAX 072-993-2037

学生用マンション・一般住居・店舗
お客様に「ご満足」いただける物件を提供できる信頼のおける会社です
有限会社　三　木
元町 三木ビル/六甲ベルデビエント
お問い合わせ　078－575－0606

印刷のことならお気軽にご相談下さい
三木印刷出版株式会社
〒653-0016
神戸市長田区北町1丁目1番地
TEL (078) 575-0606 FAX (078) 575-0110

すべての人々の善意をお届けする世界唯一の新聞

善意新聞

〈第４号〉 善意新聞は、毎月22日に東大阪新聞特別号として発行

発行発起人・主幹　別所憲隆

東大阪新聞八尾柏原支社
〒581-0016　八尾市八尾木北３-137
電話/FAX072-993-2037

あなたの善意をお届けします

善意新聞の基本理念

善意新聞の発行理念は、次のことに基づいています。

我々の宇宙には、聖実在より社会法則として、全ての人々が守るべき一大基本法則（黄金則）がもうけられており、他のすべての諸法則・諸原理は、この基本法則の上に確立されています。

それは〝自分にされたいことを他の人々に為す〟というものです。

というのは、もし各人が自分自身の内に最上（聖なる）最高（霊・善）を反映し、全ての人々がその法則を守る（善行）ならば、そこには不調和・不正義・暗黒もなければ苦しみもなくなります。

これを基礎にしたのが善意新聞であります。

そして、更に各人が自然の各基本法則の理解、我々の住む宇宙の各基本法則の理解にと進歩し、〝自分にされたくないことを他の人々にしない〟〝相手の欲するものを与え、相手の欲さないものを与えない〟という新時代の法則（黄金則）の働き手となるのです。

するとそこには、平和・調和・光があり、喜びがある地上天国、つまり新黄金世界が築けるのです。

●主 旨●

全ての人々に内在し潜在している、聖なる善意に基づいた、様々な善行をお届けすることにある。

●目 的●

他者の善行に動機づけられ、勇気づけられ、自己の聖なる善意を表現し、全ての人々が聖なる善行で平和な人生を送ることにより、真・善・美に満たされた家庭・職場・地域・社会・国づくりにある。

●理 念●

一、自分にされたいことを他の人々に為す（これが基盤となり）
二、自分にされたくないことを他の人々にしない
三、相手の欲するものを与え、相手の欲さないものを与えない

「福島県方言」の語り部を迎える

天分塾頭 鈴木民二さん 人間図書館に

「故郷宮城県の復興に力を尽くしたい」と話す鈴木民二さん

「一人一天分、一人一使命」を提唱し天分塾の塾頭を務める鈴木民二さん（75）が、２ヵ月に１回人間図書館を開いている。一人の人間が一冊の本として登場するユニークな図書館。偶数月の第４土曜日10～12時30分、関西文化サロン（大阪市北区角田町８－47、阪急グランドビル19階）で開館される。

６月25日は図書ナンバー124として山下雅洋さん、125として川邊礼子さん、126として吉川裕子さんが登場し、それぞれの人生を語り、約40人の参加者が自分の人生と照らし合わせながら聞いた。

吉川裕子さん（61）は東日本大震災の影響で福島県浪江町から堺市に避難中。６月４日に堺市内で開かれた避難者の交流会で舞台に上がり、福島の方言で民話を語った。それに参加していた鈴木さんが吉川さんの語りに心打たれ、人間図書館に登場してもらうことになった。

鈴木さんは宮城県白石市の出身で、現在は堺市に住む。「吉川さんのズーズー弁が私の心に詰めて避難所を回ったと涙ながらに語っていた。東日本大震災で見るも無残な故郷宮城県を４月下旬と５月下旬の２回にわたって慰問した。自著を鞄いっぱいに詰めて避難所を回り、少しでも元気を取り戻してもらおうとプレゼントして回った。

今年はあと３回、８月下旬、10月下旬、12月下旬に慰問する予定だ。

福島の方言で民話を語る吉川裕子さん（左）

７月１日に行われた納骨式の様子

八尾市内が一望できる

みのり 自然葬が静かなブーム

自然葬「みのり」近藤 博さん

「自然の中で命は循環します」と語る近藤博さん

核家族化の進む昨今、お葬式やお墓に対する考え方が大きく変わっている。派手なお葬式、高い戒名、立派なお墓が好まれなくなり、家族葬、戒名なし、質素なお墓が主流になりつつある。

子どもがない夫婦、跡取りのない家にとって質素なお墓でさえ不要。そこで注目されているのが、自然葬だ。大きな木の下で眠る自然葬。命の循環をテーマにして、全国に先駆け２年前に自然葬「みのり」が宗教法人日宝寺・法浄霊園（八尾市山畑290－２）内にオープンし、静かなブームとなっている。八尾市内が一望できる「みのり」は近鉄信貴山線服部川駅から車で約５分。

桜、さるすべり、紅葉の下に30センチ四方で区分けされた永代供養地に１霊位ごとに納骨する。全部で381区画ある。費用は納骨受託料（永代供養料）として１区画30万円。その他、プレート彫刻代として１万円。合計31万円で済む。現在、生前申し込みを含め50区画が決まっている。

毎年４月の第１土曜日に合同慰霊祭を開催している。

７月１日雨の中、「みのり」当番役、近藤博さん（63）の案内で納骨式が行われた。今西良治さん（78）が奥さん（今西たかこさん）の三回忌に自然葬を決めた。「あれこれ考えた末、子どもがいないので自然葬にしました。死んでからも長年住んでいる八尾を眺められるのは何よりです」と今西さんは自分の分も１区画予約した。

今西さんの弟夫婦（今西史郎さん、冨美子さん）もそれぞれ１区画予約した。「二人娘がそれぞれ嫁いで跡継ぎがいないので、自然葬を選びました」と今西史郎さん（71）は自然葬を選んだ理由を話した。

自然葬「みのり」
電話は072－943－5544。

親身になって相談に乗ってもらえる。

「社会を明るくする運動」に寺脇暁子さんが登場

法務省が主唱する第61回（平成23年度）「社会を明るくする運動」記念大会で日本マーキュリー所属歌手・寺脇暁子さんが歌と踊りを披露！

日時　７月21日㈭15時10分～15時40分
場所　アリオ八尾（近鉄大阪線八尾駅前）
※愛功亭小枝さんによる落語は14時45分～15時10分

『愛の光の生命のメッセージ502』を読む会

真実の言葉に出合って、人生をよりよい方向に向けませんか？『愛の光の生命のメッセージ502』には真実の言葉がつまっています。編者の別所憲隆氏が一つ一つの言葉をやさしくしかも具体的に説いてくれます。

●とき
７月27日（水）、８月30日（火）、９月９日（金）、10月26日（水）18時30分～20時

●会場
大阪市立総合生涯学習センター（大阪駅前第２ビル５階）

●参加費
1000円

お問い合わせは文化創造倶楽部へ　E-mail:ono@bunkasozo.com
TEL／FAX072-993-2037　携帯070-5432-2795

正しい食物による食事療法

善意新聞 主幹 別所憲隆

レオ 獅子宮・獅子座生まれ

（マグネシウム・カルシウム型）

７月24日～８月22日生まれの人

獅子宮・獅子座生まれの人は、マグネシウム・カルシウム型で、マグネシウムがネガティブ極でカルシウムがポジティブ極を成しています。

従って、マグネシウムはいつも体内に大量に貯えられています。この型の人の身体化学作用は、マグネシウムをすぐに消化吸収するため、特にマグネシウム食を多量に摂る必要はありません。

しかし、カルシウム食を多く摂取することを注意しておかねばなりません。

マグネシウムは、身体化学作用を緩め、かつ冷やすものです。

また、マグネシウムは、身体をアルカリ化して過労脳組織を保護しますから過労に陥ることはないのです。

また、マグネシウムは生殖機能を抑圧する特性があり、ガス、毒素、酸化のネガティブ性を除去しますから肉体も清浄だし、心的にも清浄を愛します。

獅子宮・獅子座生まれの人の特異性格面の一つは、例えば、夫婦別居をするも平気だが、それは夫婦愛を失った訳ではないのです。

尊敬すべきものは、その尊敬を持続し、夫婦別居という人道的、道徳面の限定にあまり気にせず、またある場合離婚もするのです。

これは、道徳的、人情的に欠けているのではなく、マグネシウム作用によるものです。

この型の人々はカルシウム食を多量に摂ることを心掛け、40歳を過ぎたなら、カルシウムと多量の鉄分をバランス化させる食物を必要とします。

この型の人に、珪素（シリコン）が不足すると神経系の病気を引きおこします。

腫れ物（オデキ）、神経炎、神経不活発、神経病的症状、心気病、チジク、焼きジャガイノイローゼなどの実際は重症でないのに重大に思いすぎるヒポコンテリーは、この型の人のもつ主病状です。

獅子宮・獅子座生まれのこの型の人には、条件にあった次の主要食物を摂取することが重要です。

鳥肉、魚、米、卵黄、チーズ、キャベツ、アスパラガス、チシャ、カリフラワー、人参、ホーレン草、インゲン豆、クルミ、柑橘類、レモン、ライム、ブドウ、桃類、リンゴ等です。

特に、鉄食としては、次のものがよいのです。牛肉（赤身）、牛乳（ミルク）、山羊の乳、ササゲ豆（十六豆）、生野菜、イチゴ、梨、サクランボ（桜桃）等。

この型の人は、また、ビタミンAを摂ることが大切です。

すなわち、バター、肝油を前記の食物に加えて摂ることです。

そして、ライ麦、イ珪素（シリコン）、鉄を混合して摂るとよいのです。

野菜は、タンパク質（肉類、魚類、豆類、乳製品、穀物類）、酸味果実、油、甘果実、澱粉と良い配合を得ます。

澱粉（穀物類、塊根類、豆類、堅果類、野菜類）は、砂糖、野菜、甘果実油と結合します。

タンパク質は酸味果実、野菜油、脂肪と調和結合します。

酸味果実は、野菜、タンパク質、油と結合します。

新鮮豆類は、野菜の葉、油と結合します。

獅子宮・獅子座生まれのこの型の人は、酸味食をもっと多く、適切な他の食物と調和結合をはかって食するとよいのです。

食物によってこの型の人々は、明朗で親切で積極的な本質を発揮するのです。

皆様の健康と美しさと強さを願っています。

尚、本記載についての不明な点、疑問な点、確認の点などに関し、また、病気、健康、療法に関してお気軽にお問い合わせ下さい。親切かつ明快にお答えいたします。

詳しくは、ハガキまたはTEL、FAXでお問い合わせ下さい。

BWTJ平和学院
〒679－0312
兵庫県西脇市黒田庄町門柳53－83
TEL／FAX0795－28－5106
http://www.heiwagakuin.com

善意新聞 購読申込書

（切り取り線）

申込日　平成　年　月　日

氏　名			
住　所	（〒　－　）		
電　話			
FAX			
E-mail			
講読開始月	平成　年　月 から	部　数	部

※購読料は、半年ごとにご請求させていただきます。
※お申し込みは、東大阪新聞八尾柏原支社へFAXまたは郵送でお願いします。

Production Items
植物性機能素材　動物性機能素材
ダイエット素材　滋養強壮素材
美容素材　伝承素材
主要生産品目
錠剤/粉末/液体/造粒混合品（調味料）/顆粒（スティック・分包）/ハードカプセル/ソフトカプセル/ドリンク/化粧品　他

健康食品の受託製造
～小ロットから迅速に対応～

無限に広がる可能性を信じて、終わることのない未来への挑戦。

私たち日本ランチェスター工業株式会社は、受託100%の健康食品メーカーです。
創業以来「健康食品」を通して人々の健康に貢献できるよう、
日夜研究開発に努め、より安全かつ高機能な食品づくりを目指しています。

GMP 日本薬品GMP認定工場
Good Manufacturing Practice

日本ランチェスター工業株式会社
JAPAN LANCHESTER INDUSTRY CO.,LTD.
本　社：〒669-1349　兵庫県三田市大川瀬875番地-1　TEL.079-568-5950（代）　FAX.079-568-5960
工　場：〒669-1341 兵庫県三田市西相野821番地　TEL.079-560-0755（代）　FAX.079-560-0756
http://www.lanchester.co.jp/

人生を幸福にする
宇宙法則が学べて　自分自身を知る
「形而上学・神秘学」
学びませんか？

通信教育制	４年３ヵ月　全221教科書
	１週間に１教科 送付
入学資格	国籍・宗教問わずどなたでも可
学　費	入学金　50,000円
教科書代	総額 110,500円（分割可）
試　験	入学試験・中間試験・終了試験など一切なし

特徴　偉大なる世界教師 M・ドリールの教えの教科書に基づいての学びです。

問い合わせ先
本　校　〒679-0312　兵庫県西脇市黒田庄町門柳53-83　TEL/FAX 0795-28-5106
神戸校　〒650-0022　兵庫県神戸市中央区元町通5-4-8三木ビル　TEL/FAX 078-371-0605

形而上学・神秘学
一般社団法人BWTJ平和学院
ドクター・オブ・メタフィジックス
学院長　別所 憲隆